

# 令和5年度当初予算案の要点

大野市

3年目となる第六次大野市総合計画の成果を意識し、目前に迫る高速交通網の県内延伸を好機として、地域経済を活性化させるための施策を進める。子育て・教育の環境整備や、市民の安全・安心な暮らしを守るための防災対策などに重点を置き、デジタル化や脱炭素にも取り組む。

- 令和5年度は、第六次大野市総合計画前期基本計画の3年目となる。将来像である「人がつながり地域がつながる 住み続けたい結のまち」を実現するため、「①こども」「②健幸福祉」「③地域経済」「④くらし環境」「⑤地域づくり」「⑥行政経営」の6つの分野で定める基本目標に向かって、各種施策を着実に前進させます。
- 「高速交通アクションプログラム」により地域経済を活性化させるための施策を推進し、「大野ですくすく子育て応援パッケージ」により若者の定住、結婚、子育てを支え、「新しい時代の学び舎づくり」として、小中学校再編後の教育環境の整備や魅力ある大野らしい教育に取り組めます。
- あらゆる分野における人づくり・人材育成に取り組み、新たにガバメントクラウドファンディングを活用して、地域づくり団体などが取り組む事業を支援します。
- 災害から市民を守り、安全・安心な暮らしを守る対策として、流域治水や雪害対策など防災体制の強化に取り組めます。
- 健康のまちづくり、脱炭素ビジョンの実現、デジタル行政の推進に取り組めます。
- 行政サービスの継続性を確保するため、必要な施設の修繕費や維持管理経費を計上するとともに、行財政改革に取り組めます。

## 【予算案の概要】

(単位：千円、%)

会計区分	5年度当初	4年度当初	増減額	増減率
一般会計	19,050,000	17,278,000	1,772,000	10.3
特別会計	8,459,178	8,207,135	252,043	3.1
企業会計	2,259,753	2,184,118	75,635	3.5
計	29,768,931	27,669,253	2,099,678	7.6

### (1) 予算規模

- ・一般会計は、前年度当初予算と比較して10.3%増の190億5,000万円、過去最大の規模となりました。

予算が増額となった主な要因としては、大野市小中学校再編計画に沿った学校改修やスクールバス購入といった教育環境整備や、民間保育所への園舎移転新築費用補助、ファミリーリゾート休養施設（うらら館）への木質バイオマスボイラ導入といった脱炭素の取り組み、消防緊急通信指令システムの部分更新、河川の浚渫工事などの実施によるものです。

新規事業としては、第六次大野市総合計画の各分野でソフト事業を中心に6事業を立ち上げ、市民や団体、企業などと協働し、持続可能なまちづくりに全力で取り組みます。

歳入では、市税が0.2%減の38億2,170万6千円、地方交付税は前年度同額の60億5,000万円、国庫支出金は29.5%増の28億4,865万9千円を見込み、市債は交付税措置のある有利な市債を中心に67.9%増の15億590万円とし、財源の確保に努めました。

- ・特別会計は、前年度当初予算と比較して3.1%増の84億5,917万8千円、企業会計は、3.5%増の22億5,975万3千円となりました。
- ・全会計の総計は、前年度当初予算と比較して7.6%増の297億6,893万1千円となりました。

## (2) 主要事業

### 高速交通網の県内延伸を生かす

高速交通網の整備を最大のチャンスとし、地域経済を活性化させる施策を進めます。

(右端は当初予算(案)説明資料のページ及び総合計画の分野番号)

#### ○日本一の星空発信事業【一部臨時】 19,452千円 24p③



星空保護区の認定取得や「星空の街・あおぞらの街」全国大会の開催を機に、六呂師高原の日本一美しい星空を全国に向けて発信するとともに、観光素材としての活用を推進します。

#### ○稼ぐ力応援事業【一部新規】 13,928千円 22p③



専門家チームによる伴走支援と、市内での創業や市内事業者の商品開発や販路拡大などの取り組みを支援し、市内事業者の稼ぐ力の向上を応援します。

## 子育て・教育の環境整備

若者が、大野で住んで、結婚して、子育てをしたくなるような施策に取り組みます。時代に即した教育環境を構築し、魅力ある大野らしい学校教育に取り組みます。

### ○屋内型子どもの遊び場整備事業【臨時】 8,510千円 13p①

天候に左右されず、子どもたちが安全に安心して遊ぶことができる屋内型子どもの遊び場整備に向けて、実施設計を行います。



### ○長期休業期間の子どもの居場所づくり (学びと遊びの体験の広場)【新規】 3,815千円 14,15,17,21p①

長期休業期間中に、放課後子ども教室を、エキサイト広場をメイン会場に開設します。

放課後児童クラブや夏休み子どもチャレンジ教室、BG塾、エキサイトウィークと連携し、学びと遊びと体験を提供します。

### ○小中学校施設改修事業【拡充】 1,503,440千円 15p①

児童生徒の学校生活や学習環境の充実を図るため、学校施設や設備の改修工事（開成中・陽明中・下庄小）や、事前調査（有終南・富田小）を行います。

## 人づくり・人材育成

### ○クラウドファンディングで叶える地域の みらい応援事業補助【新規】 5,850千円 36p⑤

ガバメントクラウドファンディングを活用し、地域づくり団体に取り組む地域課題解決や地域の魅力向上につながる事業に補助します。

## 安全・安心な暮らしを守る対策

### ○豪雪地帯安全確保緊急対策事業【臨時】 4,374千円 35p⑤

人口減少や高齢化により、除排雪中の事故が増加していることを踏まえ、地域ぐるみで行う除排雪などの戦略的な方針を策定します。試行的取り組みとして地域ぐるみの除排雪資機材の購入費を補助します。



**○流域治水に関する事業【拡充】** 129,612千円 39p④⑤

流域治水とは、近年の気候変動の影響による水害の激甚化・頻発化を踏まえ、集水域から氾濫域にわたる流域全体に関わるあらゆる関係者が協働して取り組む水害対策のことです。

市では流域治水として次の事業に取り組めます。

河川改良、河川浚渫、調整池整備、森林整備、ハザードマップの周知、地域防災マップの作成促進や避難支援プランの作成推進、災害リスクの低いエリアへの誘導など。

**脱炭素**

**○ゼロカーボン推進事業【一部新規】** 5,282千円 29p④



2050年カーボンニュートラルの実現に向けた普及啓発や脱炭素ライフスタイルへの転換を促進します。

**○ファミリーリゾート休養施設（うらら館）  
木質バイオマスボイラ導入事業【臨時】** 146,570千円 33p④



うらら館に木質バイオマスボイラを導入します。

# 令和4年度予算の主な概要 (新型コロナウイルス感染症対策・物価高騰対策分) 3月補正予算案を含む

※黄色に着色した事業及び金額は3月補正追加(案)

※地方創生臨時交付金(国)は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国庫支出金)の略

## 感染症対策を強化

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 71,410千円
  - ※5月専決補正 80,081千円
  - ※9月追加補正 97,772千円

<財源:新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金(国)等>

### 【7月補正】

- 公共施設の衛生環境整備 41,380千円
  - トイレの洋式化や手洗い水栓の自動水栓への交換  
(和泉診療所、休日急患診療所、あっ宝んど、旧内山家などの観光施設)
  - <財源:地方創生臨時交付金(国)>

- 公共施設の体温測定器等購入 696千円
  - 旧内山家、旧田村家、HOROSSA、公民館、休日急患診療所
  - <財源:地方創生臨時交付金(国)>

### 【12月補正】

- 公共施設の衛生環境整備 4,541千円
  - 葬斎場のトイレ洋式化等
  - <財源:地方創生臨時交付金(国)>

## 市民の健康と暮らしを守る

○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業 1,500 千円

コロナの影響により生活が困窮し緊急小口資金などの特例貸付を  
上限まで利用した世帯に支援金を給付

<財源：新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金（国）>

○住民税非課税世帯への臨時特別給付金給付事業 103,027 千円

※3月補正減額案 △46,451 千円

住民税非課税世帯や家計急変世帯に1世帯当たり10万円を給付

<財源：住民税非課税世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金（国）等>

### 【5月専決補正】

○住民税非課税世帯への生活応援給付金給付事業 28,860 千円

住民税非課税世帯への臨時特別給付金給付事業の対象世帯に  
1世帯当たり1万円を給付

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 11,800 千円

住民税非課税等の子育て世帯に児童1人当たり5万円を給付

<財源：子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費補助金等（国）>

○ひとり親世帯生活支援特別給付金給付事業 15,000 千円

児童扶養手当受給者世帯等に児童1人当たり5万円を給付

<財源：ひとり親世帯生活支援特別給付金給付事業費補助金等（国）>

○低所得子育て世帯への生活応援給付金給付事業 2,400 千円

子育て世帯とひとり親世帯への生活支援特別給付金の給付  
対象児童に1人当たり5,000円を給付

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

## 【7月補正】

### ○食材購入費高騰にかかる給食費補助

消費者物価指数上昇率 13%を基に積算

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

- ・ 保育所管理運営経費 1,152 千円

公立保育園（あかね・荒島・阪谷・和泉）の入所児童及び職員

@600×160人×12月

- ・ 保育所等給食食材費高騰対策事業 6,840 千円

民間保育園・認定こども園10園（大野幼稚園含む）の入所児童

@600×950人×12月

- ・ 小中学校給食食材費高騰対策事業補助 17,679 千円

14小中学校児童生徒

## 【9月追加補正】

- 価格高騰緊急支援給付金給付事業 143,247 千円

※3月補正減額案 △16,750 千円

住民税非課税世帯や家計急変世帯に1世帯当たり5万円を給付

<財源：価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金等（国）>

## 【3月補正案】

- 大野市物価高騰生活応援給付金 22,553 千円

（住民税非課税世帯への生活応援給付金給付事業 [既決予算 28,860 千円]）

価格高騰緊急支援給付金の給付を受けた世帯に1世帯当たり1万円を給付

給付見込 2,410 世帯

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

- 大野市低所得子育て世帯物価高騰対策応援給付金 4,335 千円

（低所得子育て世帯への生活応援給付金給付事業 [既決予算 2,400 千円]）

国の低所得子育て世帯生活支援特別給付金の給付を受けた児童に

1人当たり1万円を給付 給付対象児童数 449人

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

## 大野っ子の学びを支える

○保育所における感染予防対策 5,200 千円

<財源：保育対策総合支援事業費補助金（国）>

○小中学校における感染予防対策物品の購入（R3 繰越） 3,988 千円

<財源：学校保健特別対策事業費補助金（国）>

### 【7月補正】

○教育指導事務経費 5,804 千円

※3月補正減額案 △5,444 千円

修学旅行に対する貸切バス補助やキャンセル料補助

○小学校高度情報化教育推進事業 14,502 千円

※3月補正減額案 △2,341 千円

特別教室大型モニターの更新や新規購入

電子黒板付属のタブレット端末と無線 LAN アクセスポイントの更新

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

○中学校高度情報化教育推進事業 10,402 千円

※3月補正減額案 △1,146 千円

特別教室大型モニターの更新や新規購入

電子黒板付属のタブレット端末と無線 LAN アクセスポイントの更新

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

## 地域経済を支える

○ふくいデジタルバウチャー実施事業 21,429 千円

※7月補正 65,021 千円

※12月補正 45,915 千円

※3月補正追加案 45,500 千円

市内消費を喚起するため小規模店舗限定のデジタルクーポンを発行

「おおの割」(2,000円以上の買い物で500円割引)

発行数：当初30,000枚、7月60,000枚、12月35,000枚、3月追加30,000枚

「もっとおおの割」(7,000円以上の買い物で2,000円割引)

発行数：7月10,000枚、12月10,000枚 3月追加10,000枚

<財源：地方創生臨時交付金(国)>

○新たな一步を踏み出す企業のきっかけづくり事業 3,000千円

国の持続化補助金やIT導入補助金に採択されなかった市内事業者に

経費の一部を補助(補助率2/3等 上限50万円)

<財源：地方創生臨時交付金(国)>

#### 【7月補正】

○大野市版中小企業者等事業継続支援金事業 68,183千円

※3月補正減額案 △14,624千円

売り上げが大きく減少した市内事業者への支援金給付

[対象] 福井県中小企業者等事業継続支援金を受給した事業者

[給付額] 一律 10万円

<財源：地方創生臨時交付金(国)>

○中小企業者等経済変動対策支援金事業補助 90,762千円

※3月補正減額案 △49,601千円

[対象] 売上高に対し売上原価が10%以上増加した中小企業者等

[給付額] 従業員規模9人まで 5万円

従業員規模10~19人まで 10万円

従業員規模20~49人まで 20万円

従業員規模50人以上 30万円

<財源：地方創生臨時交付金(国)>

○稼ぐ力応援事業 2,134 千円

スマホの位置情報を利用した移動データ分析システムを使用し、  
市内事業者の事業活動を支援

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

○農業生産費高騰対策事業補助 67,331 千円

※3月補正減額案 △2,225 千円

肥料等の値上げによる農業生産費の増額分に対する補助

[対象作物] 水稻及び経営所得安定対策作物等交付金の対象作物

[補助額] 水稻 2,000 円/10a 麦 1,400 円/10a

そば 400 円/10a 大豆 1,000 円/10a その他 2,000 円/10a

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

○星空ツーリズム推進事業補助 7,400 千円

市内宿泊者を対象とした星空観望ツアーの開催補助

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

## 【12月補正】

○農業経営収入保険加入促進補助 1,022 千円

※3月補正減額案 △1,010 千円

新規に農業経営収入保険に加入する際の農業者負担保険料の1/6を補助

○畜産飼料価格高騰対策事業補助 628 千円

配合飼料や粗資料の価格高騰などによる畜産業のコスト増に対し、

成牛1頭につき4,000円を補助 4,000円×157頭

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

○公共交通運行継続特別支援事業補助 1,751 千円

京福バスの大野線と勝山大野線の減収見込額の8割に対し1/2を補助

<財源：地方創生臨時交付金（国）、県1/2補助>

○公共交通燃料高騰支援事業補助 205 千円

広域路線バス運行事業者に対し、軽油価格高騰分の 1/2 を補助

<財源：地方創生臨時交付金（国）、県 1/2 補助>

○社会福祉施設等物価高騰特別対策事業補助 7,400 千円

物価高騰により負担が増加している社会福祉施設等に補助

[補助対象]市内で介護や障がい、保育のサービスを提供する事業所

[補助額] サービス提供事業所ごとに 10 万円

介護 44 事業所、障がい 20 事業所、こども 10 事業所

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

【3月補正案】

○大野市社会福祉施設光熱費高騰支援給付金 7,350 千円

(社会福祉施設等物価高騰特別対策事業補助 [既決予算 7,400 千円])

光熱費高騰の影響を大きく受けている入所型施設に補助

[補助対象]入所型の福祉サービスを提供する事業所

[補助額] 定員または入所者 1 名当たり 7,000 円

介護 738 人、障がい 312 人、計 1,050 人

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

○指定管理者エネルギー価格高騰対策事業補助 14,000 千円

※3月補正追加案 5,000 千円

空調など光熱水費の負担が大きい大規模な施設を管理する指定管理者に  
電気・ガス・重油・灯油の価格上昇分を補助

[対象施設] あっ宝んど（イワシタ物産（株））

まちなか観光拠点施設（（株）平成大野屋）

道の駅九頭竜（福井和泉リゾート（株））

道の駅越前おおの荒島の郷（中日本ハイウェイ・エン지니어リング 名古屋（株））

パークホテル九頭竜（豊実精工（株））

九頭竜スキー場（森山観光（株））

【3月追加】特用林産物・生産加工施設（（株）昇竜）

[補助額] 前年度と比較して増額した対象経費の 3/4、上限なし

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

## 新たな日常を実現

○デジタル政策推進事業 5,247 千円

民間企業の協力を得て業務の効率化に取り組む

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

### 【7月補正】

○庁内窓口デジタル化推進事業 3,746 千円

庁内と公民館をつないだリモート窓口を設置するための環境整備

<財源：デジタル田園都市国家構想推進交付金（国）1/2、  
地方創生臨時交付金（国）>

○書かせない窓口推進事業 16,305 千円

異動受付支援システムや申請書作成支援システムの導入経費

<財源：デジタル田園都市国家構想推進交付金（国）1/2、  
地方創生臨時交付金（国）>

○教育委員会運営経費 1,165 千円

教育委員会の会議等にタブレット端末を導入

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

○脱炭素の環境整備や三密を回避したスポーツ環境の整備

・エキサイト広場総合体育施設等管理運営経費 16,351 千円

アリーナ照明のLED化とトレーニングルームの拡張

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

○公共施設太陽光発電等導入調査事業 8,976 千円

<財源：地方創生臨時交付金（国）>

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（国間接）3/4>